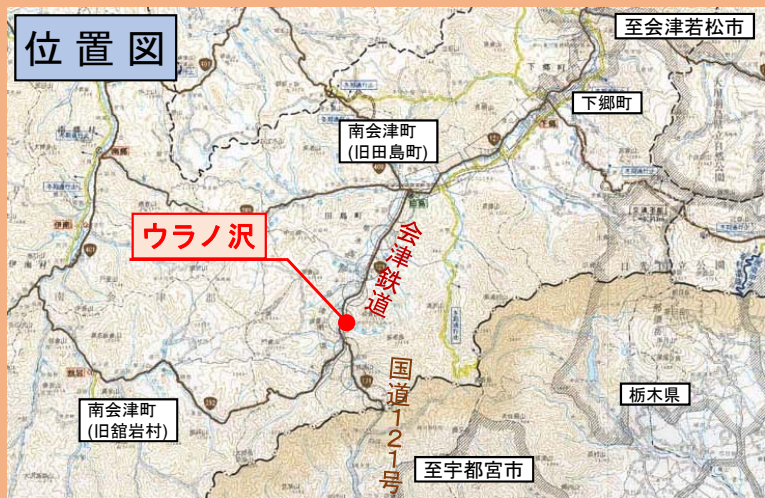


ウラノ沢 土砂災害対策の効果

位置図



南会津町糸沢地内

事業の概要

- ◆砂防えん堤 1基
- ◆溪流保全工 257.0m
- ◆平成16年度着工
- ◆平成20年度完成

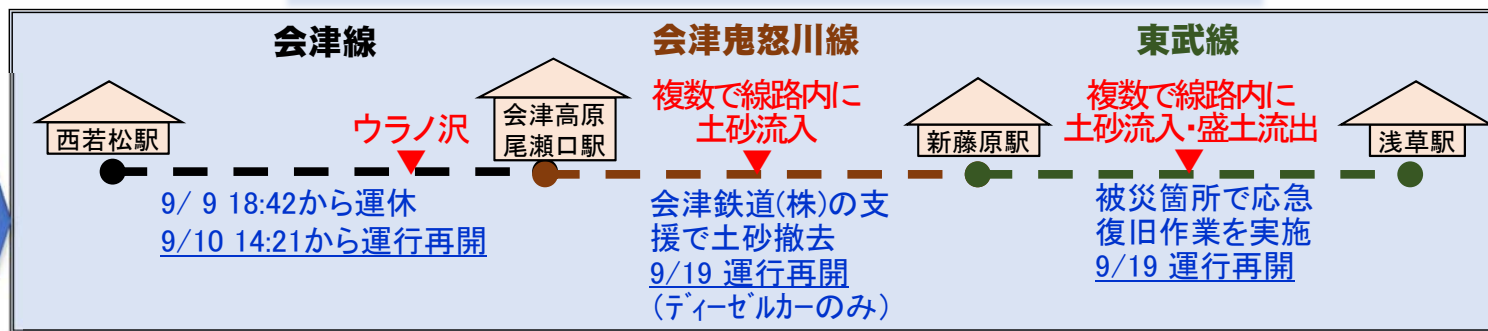


平成14年の豪雨では土石流が発生し、会津鉄道の線路や国道が土砂で埋まるなどの被害が発生したことから、土砂災害の再発防止のため、県では砂防ダムと溪流保全工を整備しました。

土砂災害発生状況 (平成14年10月1日)



平成27年9月関東・東北豪雨後の状況



佐藤喜市さん

(会津鉄道株式会社総務企画グループ部長)
大雨で一時運行を見合わせましたが、以前のような土砂流出は無く、安全点検後、速やかに運行を再開できました。



ウラノ沢から会津鉄道を望む



ウラノ沢堆砂区域

県の調査で、今回の豪雨による土石流が発生した痕跡を確認しましたが、砂防ダムで食い止められていました。